

あけぼの神奈川入会手続きのご案内

※ 年会費の振込みをもって入会といたします。

● 普通会员 乳がん患者・体験者

・入会金 500円

・年会費 2000円

(会計年度 4月1日～3月31日)

・送金は郵便振替で。

【00220-8-65830 あけぼの神奈川】

・生年月日、手術年月日、現在、通院している病院名をお知らせ下さい。郵便振替用紙通信欄、FAX、Eメールで、またはホームページよりご連絡いただくか、封書で下記住所にお送り下さい。

● 賛同会員

患者の家族、医療関係者、企業の方で本会の趣旨に賛同される方

年会費、手続きは普通会员と同じです。

あけぼの神奈川 連絡先

メールボックス 〒221-0835

横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2

かながわ県民センター12階

かながわボランティアセンター気付 No.20

電話 : 070-2177-9265 FAX : 045-211-9265

E-mail : akebonokanagawa@gmail.com

HP : <https://akebono-kngjimdo.com/>

2019年3月版

Breast Cancer Network Japan —あけぼの会

乳がん患者会

「あけぼの神奈川」の

ごあんない



会の目的

- 乳がんに関する知識を高め、会員の親睦、交流、及び情報交換、ピアサポートをする。
- 乳がん体験者の立場から社会に向けて乳がんの早期発見の重要性を発信する。

ご協力いただいているドクター

※ 講演会、相談会などで、ご指導いただいています。

(五十音順 敬称略)

有岡 仁 (横浜労災病院 腫瘍内科部長)

岩平 佳子 (プレストサージャリークリニック院長 形成外科医)

勝俣 範之 (日本医大武蔵小杉病院 腫瘍内科部長 教授)

千島 隆司 (横浜労災病院 包括的乳腺先進医療センター長
乳腺外科部長)

津川 浩一郎 (聖マリアンナ医大 乳腺・内分泌外科教授)

土井 卓子 (湘南記念病院 鎌倉乳がんセンター長)

徳田 裕 (聖隷横浜病院 乳腺センター長)

廣田 彰男 (広田内科クリニック 院長)

福田 護 (聖マリアンナ医大付属 B&I センター附属クリニック院長)

福原 昇 (相模原共同病院 放射線治療科部長)

増田 しのぶ (日本大学医学部 病態病理学教授)

向山 雄人 (新宿ヒロクリニック在宅緩和ケアセンター長
東京がんサポーターティブケアクリニック院長)

渡辺 亨 (浜松オンコロジーセンター長 腫瘍内科医)

会報「バラ便り」年2回発行

活動報告、会員の感想や体験談等を掲載しています。

活動予定「カモメ」年4回発行

3か月毎に活動予定を送付しています。

講演記録の発行

講演会・相談会の講演記録を作っています。



講演会・医療相談会の開催

年に2~3回、乳腺専門医、腫瘍内科医、放射線医、病理医、形成外科医などによる講演会や医療相談会を開催し、最新の医療情報を勉強しています。



医療講演会・相談会

親睦会の開催

新年会、手芸の会など会員の親睦、交流をしています。

コーラス同好会「コーロ・アニモ」

楽しい指導で仲間と歌っています。コーラス初心者も歓迎。病院でのボランティア演奏もしています。

あけぼのハウス神奈川

気持ちを分かち合える

少人数の交流の場

「ピアサロン」 月1回開催

ピアとは、「仲間・対等」という意味。

同じ体験をした仲間と話し、聞き合うことで

不安や疑問に気づき、整理できます。

共感を得られることでどんなに勇気づけられることでしょう。

術後間もない方、また術後何年たった方でも

何度でも参加OKです。

「スマイル」 月1回開催

(再発患者のためのサロン)

気持ちを分かち合える仲間と情報交換やお話しませんか。

明るく楽しい雰囲気の集まりです。

体調の良い時、いらしてみてください。

帰るときにはスマイル—笑顔になっていますように…。

「乳房再建の会」 隔月開催

再建を検討している方、

いろいろな方法の経験者の体験を参考に

考えてみませんか。

自分に合った方法や時期を選びましょう。

体験者の方も是非おいで下さい。

かながわボランティアセンターで
お待ちしております



乳がん早期発見・早期治療の啓発活動

ABCEF (Akebono Breast Cancer Educational Force)

(乳がん教育活動)



ABCEF 活動は保健所や学校、職場などで、会員が体験を話したり、自己触診の方法などを説明して、乳がんを知ってもらい、乳がん検診、早期発見・早期治療の大切さを伝える活動です。

乳がん啓発のシンボル、ピンクリボン

ピンクリボンに込めた「三つの祈り」

1. 乳がんで治療中のあなたに愛と勇気をおくるために
2. 乳がんで亡くなったあなたを忘れないために
3. 乳がんの早期発見が大事なことをあなたに知ってもらうために

神奈川県立がんセンター患者サロン「あさひ」

がん患者サロンはがんという病気を体験した患者とその家族が、体験した人同士でしか分かち合うことが難しい気持ちを話し、聴き合う場所です。

あけぼの神奈川のメンバーもピアサポーターとして参加しています。

